

お手伝いが
できる子は、
勉強もできるって
本当ですか？

お手伝いが持続する
魔法の言葉がある？！

お手伝い、
いつからさせる？
まだ間に合う？

お手伝いで
「家事力」以外の
いろんなチカラが
身につく？！

その答え、
ここにあります！

子どもが学ぶ。親も育つ。てとてとて「子育て・親育ちプロジェクト」Vol.3
くめい ゆうこ

1級家事セラピスト・桑井優子さんの 親子向けお手伝いワークショップ 子どもを伸ばすお手伝い

「お手伝い」をすると、家事が上手にできるようになる・・・だけではありません！
「お手伝い」には、工夫や段取り、時間の管理、集中力、持続力、学習意欲などの見えない学力の
向上に加え、思いやりや家族の絆など、子どもにとって大切なことがたくさん隠れています。

雑巾を使った実践、ヤル気スイッチをONにする声かけなどの座学、お手伝い計画を立てる
グループワークなど盛りだくさんのワークショップで「お手伝い」を親子で楽しく学び、
生きるチカラを持った子どもに育てましょう。



*ぞうきんにできる薄手のタオル、筆記用具、あればエプロンをお持ちください

12/10土

14:00-16:00 *13:30 開場

対象：小学生の親子 30組
参加無料（事前申込が必要です）

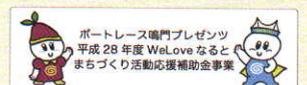
鳴門市うずしお会館
2階 会議室



*うずしお会館前駐車場が満車の際には、鳴門市役所及び鳴門市共済会館裏
の駐車場をご利用ください（隣接の物産館 / 消防署の駐車場は利用できません）



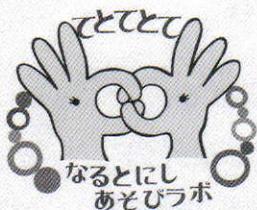
この事業は、鳴門市が創設した「ポートルース鳴門プレゼンツ・平成28年度 WeLove なるとまちづくり活動応援補助金」の交付を受けて実施しています。



なるとにしてて
メールでの事前申し込みはこちら → 761024tetete@gmail.com

①ワークショップ名 ②お名前 ③人数 ④お子様の学年を明記してください





てとてとて「子育て 親育ち プロジェクト」

私たちを含めて子育て中の家庭では、子どもが将来自立・自律して生活していけるようお願い、子どもと向き合っています。しかしその思いとは裏腹に、どのように子どもに働きかけたいか、どのように関わればいいのか悩み、結果 過保護・過干渉になってしまうことも多いかもしれません。子どもと親と地域を繋ぐ「てとてとて」では、日常生活の中で親子が共に時間を過ごす中で『親も子ども共に学び共に育つ』学びの場「子育て 親育ち プロジェクト」を始動。今年は「読書」と「お手伝い」を軸に、毎回そのテーマに応じた第一人者を招き、子どもにも大人にもより良い学びの場を提供します。

子どもが学ぶ。親も育つ。てとてとて「子育て・親育ちプロジェクト」Vol.3

12/10(土) 14:00-16:00

1級家事セラピスト・桑井優子さんの 親子向けお手伝いワークショップ 子どもを伸ばす お手伝い

小学生の親子 30組・参加無料 (*事前申し込みが必要)

家事は生活の中心にあります。大人も子どもも、笑顔で家事ができるといいですね。子どもにお手伝いをさせたいけれど、いつから・何から始めたらいいかわからない、始めてみたけれど、なかなか定着しない、など身近な「お手伝い」を、難しいと感じる親御さんも多いのではないのでしょうか。家族が楽しく家事・お手伝いができるにはどうすれば良いかを学ぶ、実践、座学、グループワークを交えた親子向けワークショップです。講師は、子育てや家事に関する講演・ワークショップを全国で開催している1級家事セラピスト・桑井優子さん。徳島では初の開催です。
*ぞうきんに使用できる薄手のタオル(縫ってぞうきんにせずにタオルのまま)、筆記用具、あればエプロンをお持ちください。



桑井優子(くめい・ゆうこ)さん プロフィール

不登校児を預かって暮らすことから始まった育児体験等、自身の経験に加え、心理学を学ぶなど研鑽を積む。1級家事セラピスト資格(一般社団法人家事塾認定)を取得の後、自らの経験を含めさまざまな家事・育児事例を知る「暮らしのプロ」として「Life&Work レンジャー」を結成。札幌、大阪のメンバーと連携して各種講演、講座、ワークショップを展開している。東京チームのメイン活動である「親を楽しむサロン」を2012年秋開始以来毎月開催。親楽(おやがく)ナビゲーター・親を楽しむサロン主宰。個人としても、自治体や小中学校・企業などからの依頼を中心に、「親子お片付け塾」「1歳からできるお手伝い」「学力アップの部屋作り」「ちょうどいい親子の距離感を見つけよう」など、子育てや家事に関する講演・講座・ワークショップを全国で開催している。大学4年長女、大学1年次女、高校1年長男の3人の子供、イクメンの夫、全員が家事の達人。

次回 てとてとて「子育て 親育ち プロジェクト」



坂本 有芳(さかもと・ゆか)さんプロフィール

鳴門教育大学大学院学校教育研究科准教授
(生活・健康系コース(家庭))
専門分野:消費者教育、生活経営学
民間企業勤務を経て大学院に進学、長男が4歳の時に
博士学位(社会科学)取得。2男の母。

子どもが学ぶ。親も育つ。てとてとて「子育て・親育ちプロジェクト」Vol.4

2017/1/28(土) 14:00-16:00

家庭経済学の専門家 坂本有芳さんの お金に関するワークショップ 考えよう! 僕の私のお小遣い

小学生の親子・参加無料 (*事前申し込みが必要)

大人になると突然お金の管理ができるようになるわけではありません。早いうちにお小遣いをもち始め、お金をどういう風にするのか、どう管理するのか、小さな失敗をしながら向き合う経験を重ねていくことがとても大切です。小学生のうちから、計画を立てたり記録をつけることを学べば、「何だか知らないうちになくなってしまった」というお金は、大幅に減らすことができるでしょう。自分なりに生きたお金の使い方ができるようになるよう、お金について親子で考えましょう。

なるとにしてて

メールでの事前申し込みはこちら → 761024tetete@gmail.com

①ワークショップ名 ②お名前 ③人数 ④お子様の学年を明記してください

